

おほしきまタクシー

小一・よしの りん

「あかちゃんはずるい！ ママにだっこしてもらっていいなー」  
りんくんはママのおなかのなかにもどりた。

ながれぼしがおちるまでに、ねがいごとをするとねがいかなう  
とえほんでみたりんくんは、そのひのよるにママにいった。

「ながれぼしにねがいごととしていい？」

ママはわらって、

「いいよ」

といった。

「ママのおなかにまたもどれますように」

ながれぼしがおちるまえにいえた。だいせいこう！

うれしくなったりんくんは、ふとんにはいつてねました。

めをさましたりんくんは、びっくりしました。

はだかんぼでまるくなっていました。

「あかちゃんにもどってる！ ねがいごとがかなったんだ」

うれしくなったりんくんはママをよんだ。

「ママー！ りんくんあかちゃんにもどれたよ。ねがいごとかなっ

たよ！」

でもママからへんじがこない。ずーっとまったけど、ママはなにも  
もいってくれない。

「ママーママー。ママー！」

りんくんは、さみしくなって、

「うえーんうえーん」

となきました。

「ママのつくったごはんおいしいから、たべたい」

「ママやさしいからあいたい」

「ママといっしょにねたい」

りんくんは、まいにちなきました。

すると、おなかのなかになみだがたまっただいこうずいになりま  
した。そのままりんくんは、なみだのすべりだいながされていき  
ました。

「ママー！たすけてー」

りんくんは、とあしをばたばたさせました。

さつきまでなみだのすべりだいながされていたりくんがめを  
あけると、こんどはぴかぴかきらきらおほしさまのすべりだいをす  
べっていました。ながれぼしもたくさんながれていました。

りんくんは、ながれぼしにおねがいをしました。

「ママのところにもどれますように」

すると、おおきなおほしさまタクシーがきて、りんくんをのせて  
くれました。

「6さいのりんくんに、もどらせてください」

タクシーは、おほしさまのなかを、ジェットコースターみたいに  
はしっていきました。

きがつくとりんくんは、じぶんのふとんでねていました。

「やったー。6さいのりんくんにもどれたー」

ママのところへはしっていきました。ママは、おはよう、といっ  
てくれました。



画：はせがわさとみ

「ママだいすき♡」

ママもりんくんをぎゅっとしてくれました。

パジャマのポケットにおほしさまがひとつはいついていました。だ  
いすきなママにおほしさまのおみやげをわたしました。おしまい。